

各 位

2025年9月24日

**TOMOEGAWA**

株式会社巴川コーポレーション  
コード番号 3878

(URL <https://www.tomoegawa.co.jp>)

代表者名 代表取締役社長 井上 善雄

問合せ先 取締役専務執行役員

CFO 経営戦略本部長 山口 正明

( T E L 0 3 - 3 5 1 6 - 3 4 0 3 )

## 製紙事業構造改革に伴う抄紙機停機のお知らせ

当社は、当社の機能性シート事業部・製紙ユニットにおける事業（以下、製紙事業といいます）における構造改革に伴い、現在当社の静岡工場にて稼働中の抄紙機1台を停機することについて決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 経緯および理由

当社は、製紙事業の構造改革として、これまで大型抄紙製造設備2台（7号機・9号機）の停機をはじめ、本年7月に抄紙製造設備1台（1号機）の停機を決議し、さらに今回、当社祖業である絶縁紙を主に製造していた抄紙製造設備1台（2号機）を停機することといたしました。

当社の製紙事業を取り巻く事業環境は、おしなべて受注が低迷し、加えてパルプや薬品などの原材料価格や物流コストが引き続き上昇傾向にあることから極めて厳しい事業環境が続いており、当社第8次中期経営計画においては構造改革の柱として掲げ、これまで推進してまいりました。

これにより、一連の当社製紙事業の構造改革は完遂し、国内での製紙生産から撤退することとなります。

他方、当社のインド現地法人（TOMOEGAWA AURA INDIA PVT. LTD.）での絶縁紙の生産・販売は継続してまいります。

#### 2. 停機する抄紙機の概要

抄紙機： 円網式 静岡工場2号抄紙機

抄紙幅： 最大2,040mm

生産能力： 最大37トン/日

製造品目： 絶縁紙、耐熱絶縁紙

#### 3. 停機の日程

停機日： 2027年3月末（予定）

#### 4. 今後の見通し

本件に伴う当社連結業績に与える影響につきましては軽微であります。今後開示すべき事項が判明した場合には速やかに開示いたします。

以上